

# 平成31年度一般会計当初予算

平成31年度予算が、平成31年3月の組合議会定例会で議決されましたので、その概要について紹介します。

下水道財政を取り巻く環境については、人口減少等による下水道使用料収入の減少、施設の老朽化に伴う更新費用の増大などが見込まれ、厳しさを増す状況であることから、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上等に、さらに的確に取り組む必要があります。

平成31年度予算編成にあたっては、引続き事務事業の徹底した見直しを行い、簡素で効率的な財政運営の更なる健全化を図るものとし、「歳入に見合った歳出」を念頭においた予算編成を進めました。

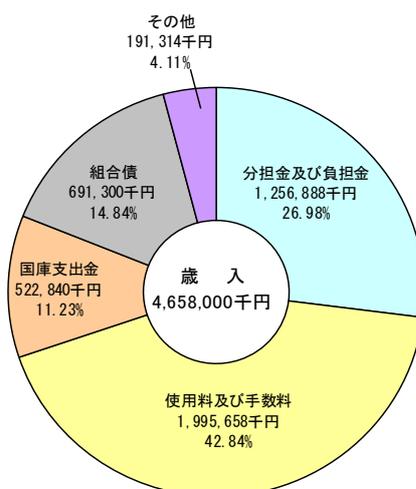
歳入については、国等の予算編成や行財政制度の動向を的確に把握して交付金の確保に努め、自主財源である下水道使用料についても収納率の向上に努めます。

歳出については、計画的な処理区域拡大を目指し、水処理施設の増設、管渠工事の推進を図るほか、近年の集中豪雨に対応すべく雨水施設の整備・更新工事などの諸施策について積極的に推進することとしました。さらには、公営企業会計導入の前年度として、法適用のための準備を行うとともに、徹底した情報公開・情報提供に努め、住民の視点に立った財政運営を展開していくための予算編成としました。

## 【歳入】

(単位：千円)

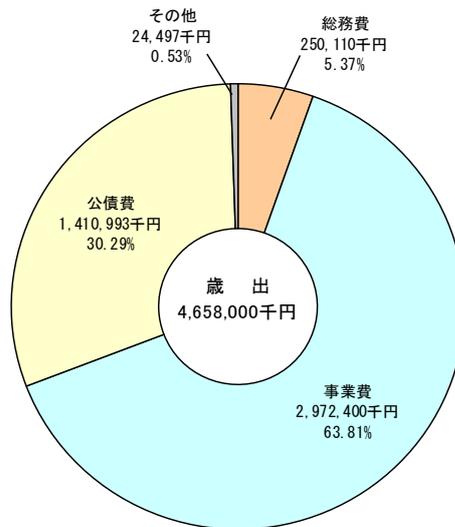
	31年度		30年度		前年度との比較	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)-(B)	(A-B)/(B)
1 分担金及び負担金	1,256,888	26.98%	1,268,593	29.16%	△ 11,705	△ 0.92%
2 使用料及び手数料	1,995,658	42.84%	1,939,671	44.58%	55,987	2.89%
3 国庫支出金	522,840	11.23%	365,950	8.41%	156,890	42.87%
4 財産収入	100	0.00%	100	0.00%	0	0.00%
5 繰入金	500	0.01%	486	0.01%	14	2.88%
6 繰越金	80,000	1.72%	80,000	1.84%	0	0.00%
7 諸収入	110,714	2.38%	4,300	0.10%	106,414	2474.74%
8 組合債	691,300	14.84%	691,900	15.90%	△ 600	△ 0.09%
歳入合計	4,658,000	100.00%	4,351,000	100.00%	307,000	7.06%



【歳出】

(単位：千円)

	31年度		30年度		前年度との比較	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A)-(B)	(A-B)/(B)
1 議会費	4,497	0.10%	4,476	0.10%	21	0.47%
2 総務費	250,110	5.37%	255,605	5.88%	△ 5,495	△ 2.15%
3 事業費	2,972,400	63.81%	2,631,007	60.47%	341,393	12.98%
4 公債費	1,410,993	30.29%	1,439,912	33.09%	△ 28,919	△ 2.01%
5 予備費	20,000	0.43%	20,000	0.46%	0	0.00%
歳出合計	4,658,000	100.00%	4,351,000	100.00%	307,000	7.06%



問合せ先  
 総務課 総務担当 TEL 049-283-2051